

報告書抄録

ふりがな	京都府遺跡調査報告集
書名	きょうとふいせきちょうさほうこくしゅう
副書名	
卷次	第167冊
シリーズ名	京都府遺跡調査報告集
シリーズ番号	第167冊
編著者名	戸原和人・岡崎研一・筒井崇史・村田和弘・関広尚世・福山博章・深澤麻衣
編集機関	公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター
所在地	〒617-0002 京都府向日市寺戸町南垣内40番の3 Tel. 075(933) 3877
発行年月日	西暦2016年3月31日

ふりがな	ふりがな	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
所取遺跡名	所在地	市町村	遺跡番号	°' "	°' "		m ²	
みぬしじんじやひがし いせき	きょうとふじょうよ うしてらだかなお					20120215 ～ 20120314 20120523 ～ 20120927 20130514 ～ 20140108	200	
水主神社東遺跡第 1・2・5次	京都府城陽市寺 田金尾	26207	30	34° 50' 44"	135° 45' 53"		630	道路建設
しもみずしいせき 下水主遺跡第1・ 4次	きょうとふじょうよ うしてらだかなお	京都府城陽市寺 田金尾	26206	88	34° 50' 55"	135° 45' 40"	3,360	道路建設
						20120521 ～ 20130308 20130422 ～ 20140227	10,393	

備考：北緯・東経の値は世界測地系に基づく。

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
水主神社東遺跡第1・2・5次	集落跡 生産遺跡	縄文～中世	島畑・掘立柱建物・土坑・溝	縄文土器・弥生土器・土師器・須恵器・瓦器・輸入陶磁器・錢貨・石器	
下水主遺跡第1・4次	集落跡 生産遺跡	縄文～中世	島畑・掘立柱建物・土坑・溝	縄文土器・弥生土器・土師器・須恵器・瓦器・輸入陶磁器・錢貨・石器・鉄製品	

所収遺跡名	要 約
水主神社東遺跡第1・2・5次	今回の報告では、これまで調査した島畑のうち28基について報告した。これらはすでに13世紀後半ごろに形成され、その際の島畑の配置が現在の水田区画に踏襲されていることが明らかにされているが、一連の調査でも同様の成果を得ることができた。
下水主遺跡第1・4次	また、島畑に先行する遺構として古代の掘立柱建物や弥生時代後期後半から古墳時代前期前半の溝を検出した。前者については、1棟のみの検出である上、詳細な時期が明らかでないが、周辺に古代の集落が存在したことが予想される。後者については多数検出しているものの、その目的は必ずしも明らかではない。今後の検討課題である。 以上のほか、縄文時代晩期の縄文土器が調査地各所から出土している。集落等は未確認であるが、縄文時代晩期の土地利用の一端を示すものと考えられる。